

事務事業評価表

1. 基本事項 作成日 令和08年06月12日(金)

事務事業		市内企業満足度向上対策事業				担当課	商工振興課	担当係	商工振興係	管理番号	37151
総合計画	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち				事業区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務			
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり				根拠法令 個別計画等				
	小項目	1	商工業の振興								
	主要プロジェクト										
事業概要		市内の企業と密な連携・情報交換を行うことで、企業間の交流や企業と市民との交流を促し、市内企業が深谷市で活動する満足度を向上させる。企業訪問等を行い、市内企業の連携強化を図る。									
目的 ※何のために		企業に深谷市を重要な事業地として認識していただくため。									
対象 ※誰・何を対象に		市内企業									
手段 ※どのように		企業訪問の実施、企業間交流の実施、工場見学の実施									
成果 ※何を求めるか		企業が活動するために有効な情報を収集することができる。市が企業の活動しやすい環境づくりを行うことができる。									
執行体制		☒ 職員 ☐ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 指定管理 ☐ 市民ボランティア ☐ NPO等 ☐ その他()									
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名		前年度決算額(円)
本事業の 主な業務		・企業訪問							・		
		・企業間交流の実施							・		
		・工場見学の実施							・		
		・							・		
		・							・		
		・							・		

2. 事業費(投入コスト) 単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		・市内企業訪問や企業間交流の実施 ・企業要望への対応	・市内企業訪問や企業間交流の実施 ・企業要望への対応	・市内企業訪問や企業間交流の実施 ・企業要望への対応	・市内企業訪問や企業間交流の実施 ・企業要望への対応	・市内企業訪問や企業間交流の実施 ・企業要望への対応	
事業費	予算(現額)	100,000	100,000	0	0	0	
	決算額	20,900	37,000	0	0	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		他特定財源	0	0	0	0	
	一般財源	20,900	37,000	0	0	0	
人件費	従事職員数(人)	0.72	0.72	0.72	0.36	0.63	
	人件費相当試算※	5,666,082	5,767,319	5,920,014	3,051,754	5,549,348	
総事業費試算		5,686,982	5,804,319	5,920,014	3,051,754	5,549,348	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所		実績値							
	実績値の算出式									
活動指標 1	企業訪問の実施回数	目標値	社	16.00	17.00	11.00	0.00			
		実績値		17.00	11.00	0.00	5.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		担当職員による市内企業訪問の実施回数（前年度実績を目標値と設定）／ 当該年度末実績							
	実績値の算出式									
活動指標 2	市長企業訪問の実施回数	目標値	社	8.00	8.00	5.00	0.00			
		実績値		8.00	5.00	0.00	5.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		市長による市内企業訪問の実施回数（前年度実績を目標値と設定）／ 当該年度末実績							
	実績値の算出式									
成果指標 1	企業間交流・マッチングの実施回数	目標値	件							
		実績値		1.00	1.00	1.00	1.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		企業の意向によるため目標設定にそぐわない／ 当該年度末実績							
	実績値の算出式									
成果指標 2	企業要望への対応率	目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00			
		実績値		100.00	100.00	100.00	100.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所		市対応済み件数／企業からの要望の件数							
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
 （評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	市として初めて訪問する企業2社を含んだ全5社に対して企業訪問を実施し、企業からの要望や情報を広く収集することができた。また、訪問した企業は工場を併設する事業所であったため、工場見学により製造過程をはじめとした現場の状況を知ることができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	企業訪問時に受けた企業からの要望等に対しては、内容を調査し、担当部署へつなぐなど適切に対応することで企業満足度の向上に寄与することができた。 また、産業祭において工業系企業ブースを設置し、この中で来場者へPRしたほか、企業間の交流や企業と市民との交流を促すことができた。
			評価者 商工振興係長 酒井 秀樹

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 （評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	多くの企業が集まる産業祭における企業展示ブースを活用し、市内企業の意見聴取や交流を促す取組を実施できている。
			評価者 商工振興係長 酒井 秀樹